

「9 条署名」推進全国統一行動の呼びかけ

「戦争する国づくりストップ！ 憲法を守り・いかす共同センター」

国会では、改憲に向けた憲法審査会での議論が進められています。すでに実質改憲といえる法律がいくつも制定されていますが、こうした監視社会化や軍事一体化、さらには防衛費の巨額増額を財政的に支えるための国債発行など、平和国家としての歩みを根底から覆しかねない数々の法案が強硬に押し通されている現状は、極めて重大な危機と言わざるを得ません。

しかし、イラン戦争への自衛隊の派遣は、憲法や法律上困難といわざるを得ない状況に変わりはありません。改憲派はこうした状況を変えるべく、9 条改憲をめざし、条文起草委員会の設置を求めるなど、改憲派が多数を占める憲法審査会で改憲が発議される危険性は高まっています。

対立を深める「抑止力」の論理や軍拡競争、秘密主義への傾倒ではなく、いま本当に必要なのは、憲法第 9 条の精神に基づいた徹底的な対話と協調による外交努力です。過去の凄惨な戦争の反省から生まれた憲法第 9 条こそが、戦後の平和を守り続けてきた私たちの最大の盾です。この平和のバトン未来の子どもたちへ確実に手渡すため、いまこそ草の根から抗議の声を可視化していかなければなりません。

憲法共同センターでは、改憲を絶対に許さないため、世論喚起を強め、なんとしても改憲策動、発議を阻止したいと考えています。そのため、現在とりくみを進めている「9 条署名」を軸に、全国で世論喚起を図る統一行動を展開することとしました。

統一行動は、9 月 9 日を中心として 9 月 7 日（月）から 12 日（土）に全国各地でとりくむこととします。各地域では、人通りの多い駅頭やショッピングセンターなど可能な限り多くの場所で「9 条署名」への協力を呼びかけ、対話を進めます。

宣伝物の活用だけでなく、宣伝をとりくむにあたっては、ハンドマイクを使った訴えを行う宣伝だけでなく、ハンドマイクなどを使用せず、署名への協力をひとり一人に呼びかけるスタディング署名宣伝など、各地で創意工夫したとりくみを行ってください。

統一行動のとりくみを進めるにあたっては、この署名推進のために用意されたチラシやリーフ・横断幕・のぼりなどの宣伝物を大いに活用してください。

また、街頭や各地域での宣伝をとりくむ前に「デモカレンダー」への掲載を依頼し、市民の参加を呼びかけるなど、幅広い方の参加を求めることも有効です。

なお、全国でのとりくみ状況を広く共有するため、とりくみの終了後に下記・連絡先まで報告をしていただくようお願いします。

記

「デモカレンダー」への掲載を依頼

<https://democalendar.jp/contact.html>

[連絡先] 行動報告：

「憲法共同センター」事務局・全国労働組合総連合

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 担当・五十嵐

Mail：move@zenroren.gr.jp

Google ドライブ：<https://forms.gle/jZtgyPammbPLvWvd6>

《参考》

【署名用紙】私たちは戦争につながる憲法改悪に反対します

ー憲法 9 条改悪に反対する請願署名ー

➤ <https://www.kyodo-center.jp/?p=12623>

【チラシ】NO WAR 武力で平和はつぐれない

➤ <https://www.kyodo-center.jp/?p=12650>

【リーフ】みなさんの 10 の質問に青い鳥 Bluebird がお答えします

➤ <https://www.kyodo-center.jp/?p=12778>

【ティッシュ】「憲法 9 条ティッシュ」の活用について

➤ <https://www.kyodo-center.jp/?p=12787>

【のぼり・横断幕】準備中

➤ https://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2026/07/260710_9.pdf